

創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書

研究開発課題名	アカデミア創薬を担う次世代のメディシナルケミストと薬物動態/物性評価研究者の育成
代表機関名	大阪大学
研究開発代表者名	辻川 和丈
全研究開発期間	平成28年度～平成30年度

1. 研究開発成果

事後報告書（下URL）参照

<https://www.amed.go.jp/content/000048375.pdf>

2. 総合評価

・ 優れている

・ 本課題は、専門性の高い教育がなされ、アカデミア創薬を担う次世代のメディシナルケミストと薬物動態/物性評価研究者を育成することで、メディシナルケミスト育成の OJT として機能することが示された。

・ 今後、今回のメディシナルケミスト育成のノウハウが組織として共有化され、体制が継続してアカデミア創薬の中で多くの施設で活用され、製薬企業との創薬事業への展開を期待する。さらに、構築したシステムの継続的な展開する中、幅広い創薬科学の理解を可能にする仕組みを取り入れてもらいたい。

以上